

情熱の強者

原作並脚色者

帝キネ時代映畫  
勝本勝雄



寫眞 「情熱の強者」帝キネ渡邊新太郎作品。  
右より千草香子と松本田三郎。

監督者 渡邊新太郎  
撮影者 谷口 禎

主要役割

塔婆玄八郎	松本田三郎
妻小波	松枝 鶴子
三船武左衛門	市川 十郎
伴 勇之助	實川 延松
妻 香折	千草 香子
父 杉坂源兵衛	大野 三郎
家老 青谷主水	喜多見 順

解説—渡邊新太郎氏の「白蟻」に次ぐ監督作品である。

略筋—杉坂源兵衛が塔婆玄八郎との誓言を一片の反古として嫌がる娘香折を家老三船武左衛門の息勇之助に嫁しつづけたのは過ぎし年の事であつた。玄八郎は妻小波との間に玄太郎といふ子供まで設けてゐた。紅白御前試合の前夜、杉坂は玄八郎を訪れて、男之助に勝を譲らなければ身の爲にならぬと思へと家老を笠に着て暴言を吐いた。怒つた玄八郎は當日勇之助を見事に打負かし、追はれぬ先にさ城下をあさにしたが勇之助に真剣勝負を迫られて仆し續いて追ふて来た武左衛門は源兵衛を刀に掛け心ならずも香折をも傷け遂に御用役人に縛められたが不圖も家老青谷主水の計ひで助命され、深手を堪えつゝ後事を託し心安らかに逝いた。